

素敵な人生 素敵なパートナー

「PTAで男女共同参画しましょう」



男女共同参画
推進懇話会委員
相原貴之

(PTA連絡協議会)

PTA連絡協議会に所属しています。PTAは「親と教師の会」などと訳され、子どもの幸福のために、保護者と教師が力を合わせることを目的とする団体です。1897年アメリカで開催された初の全国母親大会で、すべての子どもたちの幸せのために母親はどのように活動すべきかが話し合われたことが始まりです。日本では1947年にアメリカの教育使節団の報告を受けて導入されました(新居浜市PTA連合会ホームページより)。PTAは学校単位で設けられていると思いますが、学校では、「子どもたちは集団の中で、お互いのよさを認め合いながら、協力や共同していくことの大切さを学んでいます。」(広報こうし2008年10月号のこの欄より抜粋。)教

育の目的は何か。この答えを少し前の新聞で見つけました。「教育で一番大事なことは協力しあって生きていく力を身につけることだ」。(書評欄だったのでほとんど孫引きです。ご容赦下さい。)色々な能力や性格を持った子どもたちが、一人では、あるいは複数でも同じことをしていたのでは達成できない目標を、互いに協力することで成し遂げていく。そのような考え方や力を身につける。その過程やレベルアップを、親と教師も協力してサポートする。教育もPTAも男女共同参画も、目指すところは同じみたいです。私の属するPTAでは、その活動は会員の協力も得られ、比較的順調だと思います。しかし、義務や強制という意識がないとは言いきれないとも感じます。次期役員の選出は必ずしも楽な作業ではありません。まず、PTAおよび会員が、男女共同参画の理念に沿って楽しく主体的に行動することが重要と思っています。

第1回で紹介した史跡「竹迫城跡」。合志市役所合志庁舎から北へ1kmほどのところにあり、合志市の桜の名所の一つとしても知られています。市内でも、竹迫城跡を中心としたこの一帯は文化財が多くみられる地域の一つです。市の指定史跡としては木瀬遺跡、御手洗遺跡、医音寺跡、豊岡宮本横穴群。建造物として竹迫日吉神社。民俗文化財として虚空蔵さん、竹迫観音祭(毎年7月10日)、合志町高千穂神楽(大祭・毎年11月19日・於竹迫日吉神社)。天然記念物として天神平の樟などがあります。

- 策コースとして興味深いものになります。時期的に現在は見られないものもあぐりて春を感じてみてはいかがでしょうか。
- ① 竹迫日吉神社(合志町高千穂神楽)
 - ② 豊岡宮本横穴群
 - ③ 竹迫城跡
 - ④ 木瀬遺跡
 - ⑤ 御手洗遺跡
 - ⑥ 虚空蔵さん(蛇ノ尾公園北)
 - ⑦ 医音寺跡
 - ⑧ 旧竹迫町の中心地(上町観音堂・竹迫観音祭)
 - ⑨ 天神平の樟

竹迫城跡周辺

こうし歴史発見!

第24回



Brenna Vaiula
(ブレナ ピアラ)

出身地: ニュージーランド オークランド市

ALTとして市内各学校で子どもたちに英語を教えています

ちょっと

CHAT time

ANZAC Day in New Zealand

Every year on April 25th ANZAC Day is held to commemorate the soldiers who died in the service of their country and to honour those who survived. ANZAC stands for Australia and New Zealand Army Corps.

On April 25th 1915, many New Zealand and Australian soldiers from the ANZAC Corps died or were injured while fighting at Gallipolis in Turkey. This day marked the first day of conflict for the ANZAC soldiers in World War I, and not a military triumph.

Since April 25th 1916, dawn memorial services have been held throughout New Zealand. Before dawn, returned and service personnel march in full uniform to their local war memorial site. At the war memorial members of the community gather together and after a short prayer service local businesses, and members of the community place wreaths around the war memorial monument. Finally, the Last Post is played followed by a minute of silence, which is an opportunity for everyone to remember and think about the horrors of war. ANZAC Day is a very emotional and important day for New Zealanders.

ANZAC Day is not about glorifying war, it is about honouring past sacrifices and to remind ourselves of situations that we do not want to be in again.

アンザック・デー

ニュージーランドでは毎年4月25日に、戦争で亡くなった軍人を追悼し、帰国した軍人に敬意を表するための「アンザック・デー」(ANZAC Day)が行なわれています。ANZACの意味はオーストラリアとニュージーランド軍隊のことです。1915年4月25日にアンザック軍隊の多くのニュージーランド人とオーストラリア人が、トルコのガリポリでけがをしたり、亡くなったりしました。この日を、軍のための勝利ではなく、第一次世界大戦のアンザック隊の軍人たちが戦った初日の記念すべき日と決めました。

そこで、翌年の1916年から、4月25日の夜明けにニュージーランド全土で追悼式が行なわれるようになりました。戦争で戦って帰った軍人たちは軍服とメダルを身に付け、地元戦争記念碑まで行進します。記念碑には地域の人々が大勢集まり、短い祈とう式が行われた後に、多くの人々や団体、企業が花輪を供えます。最後に軍楽隊が鳴らされて、戦争の惨事について考え忘れないために、1分間の黙とうを行ないます。ニュージーランド人にとって、アンザック・デーはとても感情的で重要な日です。アンザックデーというのは戦争をたたえるものではなく、過去に戦争の犠牲となった人々を讃え、再びそのような状況に陥りたくないという自分自身を思い起こさせるための日なのです。

人権よめざま話



人権擁護委員
後藤 幸吉

高齢者を大切にすることを育てよう

わが国における高齢者(65歳以上)の現状は平均寿命の大幅な伸びや少子化などを背景として、5人に1人が高齢者と言われています。こうした状況の中、家庭内や福祉施設等で高齢者に対する人権侵害と思われる事例が発生し、大きな社会問題となっています。わたしたち熊本人権擁護委員協議会では相談活動はもとより、人権尊重思想の普及と高揚を図るための啓発活動として、3つの専門部会があります。その部会の1つに、平成19年度から新たに高齢者等の人権専門部会が発足しました。活動としては、外出の機会も少

ない高齢者が気軽に相談できる場を設けようと、主に高齢者福祉施設等の協力を得て、入所者と利用者、その家族を対象に人権に関する相談や啓発活動を実施しています。講演会、人権ビデオ視聴、童謡、人権作文朗読、紙芝居などの親しみやすく、わかりやすいものを要望に沿って行ないます。その後、意見交換を行ない、日常生活の中でさまざまな悩みや心配ごと、困ったことなどの相談を受け、それを解決するための援助をしています。憲法に定められているように、人権問題は人が幸せに生きる権利に関わることであり、人が平穏に幸せに生きることを阻害する問題はすべて人権問題であると考えることができます。だれもが通らなければならぬ老いの問題を自分のこととして捉え、日常生活の中で高齢者に対する優しい思いやりの心が、態度や行動に表れるような人権感覚を身につけたいものです。

春号

